



平成27年6月18日
(株)放送衛星システム

放送衛星BSAT-4aの調達について

株式会社 放送衛星システム(代表取締役社長：矢橋 隆、以下「BSAT」)は、安定したBS放送を継続して視聴者の皆さまにお届けするために、現在、BSAT-3a・3b・3cの3機の放送衛星を運用しています。このうち、BSAT-3a衛星が平成32(2020)年に設計寿命を迎えることから、その後継衛星として、平成29(2017)年後半を目途にBSAT-4a衛星を打ち上げることとし、米国のスペース システムズ ロラール(Space Systems/Loral)社からそれを調達する旨の契約を、本日、同社と締結しました。

BSAT-4a衛星の概要は、下記のとおりです。

BSATは、BS放送の基幹放送局提供事業者の使命として、BSAT-4aを含めた全衛星を最大限に活用し、引き続き安定したBS放送を継続してお届けするとともに、4K・8Kなど次世代放送の実現にも積極的に対応しBS放送のいっそうの発展に寄与してまいります。

(参考) 放送衛星BSAT-4aの概要

引き取り場所	東経110度 静止衛星軌道上
引き取り期日	平成29年12月22日
設計寿命	15年以上
サービスエリア	日本一円 (BSAT-3と同様)

問い合わせ先：(株)放送衛星システム 総合企画室
TEL：03-5453-6521